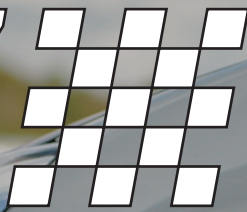


NETZ TOYAMA



Racing

Race Report 2020 / Vol.3

大会名称	TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race PROFESSIONAL Series Rd.8
開催日程	2020.10.18
場 所	岡山国際サーキット
参加車両	# 123 NETZ TOYAMA Racing 86
ドライバー	松井 孝允
参加台数	34 台
予選順位	19 位
決勝順位	18 位

好調だった VITZ レースとは違い、同時に開催された 86/BRZ レースは初戦からいきなり苦しい状況に追い込まれる展開となった。なぜなら、使用するタイヤメーカーによって性能差が顕著に出るからだ。雨はブリジストン勢、ドライはダンロップ勢が優勢となりタイヤサポートを受けていないチームは、状況に応じて使用するタイヤメーカーを変更しレースに挑むのが最近の 86 レースのトレンドだ。 NETZ TOYAMA Racing はグッドイヤーよりタイヤ供給を受けているため上位チームのような戦い方はできない。VITZ 同様予選は雨。タイヤメーカーをチョイスする戦法のチームは、全チームがブリジストンタイヤを選択した。タイヤ性能差で不利な我々の目標は、まずダンロップタイヤ装着チームを抑え込むことと上位を占めるであろうブリジストンタイヤ装着チームの下位グループに食い込むことだった。雨で発熱しないタイヤに苦しみながらも最終ラップでベストタイムを更新し 19 位で予選を終えた。19 位という順位には満足していないが、狙っていた目標は果たせた事でチーム内のベストを尽くせた達成感は大かった。ドライ路面で始まった決勝レースは、スタートで 2 台をパスするも、後方よりダンロップ勢が一気に襲い掛かりレース中 2 台にパスされ 19 位でチェッカー。その後上位チームにペナルティーが発覚し、18 位という正式結果となった。苦しい展開の決勝レースだったが、次戦へ向けて課題も見つけ収穫のある岡山大会を終えた。

»NEXT ラリーチャレンジ高岡万葉大会

